

令和2年度指定管理者定期モニタリングの実施結果の公表について

No.	施設名称	市民サービスの提供	事業展開等	施設の適正な管理	総合評価	コメント(要旨)	担当部署
1	市民活動センター	B	B	B	A	新型コロナウイルス感染症の影響により稼働率は低下したが、夜間利用中止等の状況があった割には一定の稼働率を維持できている。感染症への対応については市との連絡調整を密に行い、キャンセルや返金等への柔軟な対応や、感染症を防ぐための消毒等の取組を徹底し、市民からの苦情も少なかった。また、協働まつりをはじめとした各種イベント・講座のオンライン実施や、団体のオンライン活用スキル向上を図り、時宜にかなった団体支援を実施できた。今後は、行政を含めた多様な主体間の協働を促すための、中間支援組織としての役割をより一層果たすことを期待する。	市民協働推進部 協働推進課
2	市民保養所やちほ	B	B	B	A	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言による施設の休館があり、思うような施設運営が図れなかったと思うが、そのような中でも、地場食材を取り入れた食事の提供や日常の清掃業務、定期的な設備の保守点検を適切に実施できていたことが、利用者アンケートの結果からうかがえる。令和3年度も休館が続いているが、公の施設として安定的、かつ、質の高いサービスが提供できるよう、再開に向けて体制を整えるとともに、引き続き、利用者確保に向けたPR活動や事業展開に努めてもらいたい。	生活環境部 産業振興課
3	府中駅南口市営駐車場	B	B	B	A	施設の適正かつ安全な管理を行っている。令和3年度にミッテン府中が開業されたため、今後はより多くの利用者の獲得、定着を目指すとともに、管理運営の効率化を引き続き進めてもらいたい。	生活環境部 地域安全対策課
4	府中駅南自転車駐車場	B	B	B	A	新型コロナウイルス感染症の影響を受けるなか、適切に施設の管理・運営を行った。令和3年度はミッテン府中の開業があり利用者数の増加が見込まれるため、ご意見箱、利用者アンケート等をもとに利用者の満足度向上、新たな利用者の確保に努めてほしい。	生活環境部 地域安全対策課
5	市民会館	B	B	A	A	株式会社京王設備サービスはPFI事業者として開館当初より施設の維持管理・運営業務を行っているため、市民会館の運営がスムーズに行われている。令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、稼働率が大幅に低下したが、感染防止対策を徹底して行ないつつ、概ね順調に運営することができている。緊急時についても、マニュアルや研修により、PFI事業者とも協力して対応することができている。指定期間満了まで、PFI事業者と協力し、引き続き利用者にとって今以上に使いやすい施設となるように運営に努めてもらいたい。	文化スポーツ部 文化生涯学習課
6	府中の森芸術劇場	A	B	B	A	施設の管理運営及び自主事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種の感染予防策を徹底した。新型コロナウイルス感染症の影響により施設利用休止や利用時間短縮等を実施したため、3ホールの平均稼働率は48.9%(前年比25.2%)と大幅に減少したが、自主事業については利用者アンケートで多くの方から満足の評価をいただいた。開館から30年近く経過しており、施設の老朽化に伴い設備等の修繕や突発的な故障が多くなっているため、これまで以上に施設の健全な管理・運営に努めていただきたい。	文化スポーツ部 文化生涯学習課
7	府中の森芸術劇場分館	B	B	A	A	新型コロナウイルス感染拡大防止対策として実施した臨時休館・夜間利用自粛呼びかけの影響で、平均稼働率は62%と前年から24.8ポイント減となったが、感染防止対策を徹底して運営しており、その点が利用者から高く評価されているため、利用自粛要請等の制限が解除されれば、稼働率は上昇すると見込まれる。利用者の安全確保対策、緊急時の対応のための責任体制・連絡網の整備、災害時及び防火・防犯のための対応体制の整備を行っており、また定期的に職員の研修・訓練も行っている。今後も、安心できる施設の管理・運営に努めてもらいたい。	文化スポーツ部 文化生涯学習課

No.	施設名称	市民サービスの提供	事業展開等	施設の適正な管理	総合評価	コメント(要旨)	担当部署
8	生涯学習センター	B	B	B	A	令和2年度の施設利用者数は新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、150,286人(前年比262,820人)にとどまった。感染防止対策を徹底しつつ国や都の要請に沿った運営を柔軟に行ったことは評価できる。今後は、SNSやオンラインの活用についても期待したい。施設維持管理については、竣工から28年が経過し老朽化が進む施設に対して、軽微な修繕については指定管理者により対応している。また、空調のバランスを調整するなど、経費縮減にも取り組んでおり評価できる。今後も、利用者の立場に立った施設の管理運営を行い、市民の生涯学習活動の拠点としての役割を引き続き果たすことを期待する。	文化スポーツ部 文化生涯学習課
9	郷土の森博物館	B	B	A	A	管理・運営全般については、施設の安全・安心に十分配慮し、効率的・効果的な施設管理が行われている。また、展示会や各種講座、プラネタリウムの活用、園内を活用した事業など、多彩な博物館活動を企画し、積極的に取り組んでいる。引き続き「おもてなしの心」を大切にし、身近で安全な歴史・文化の拠点としてより多くの市民に親しまれるよう、博物館の有する資源を最大限に活用した事業運営に取り組んでいただきたい。	文化スポーツ部 ふるさと文化財課
10	市立ふれあい会館	B	B	B	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の利用制限等の対応が発生するなか、適切かつ迅速に対応されていた。今後も利用者にとって使いやすい施設となるように施設の管理運営に努めてもらいたい。	福祉保健部 地域福祉推進課
11	市立介護予防推進センター	B	A	B	A	施設の管理運営について、基本協定書に基づき適切に行われており、元気で明るい接遇により施設全体に活気ある雰囲気を与えている。介護予防強化月間には、元気一番!!フェスティバルを開催し、多くの方に来場いただき、市の介護予防の拠点施設として十分に機能している。オンラインを活用した教室の開催など、コロナ禍でも可能な介護予防について先駆的に取り組んでいる。2025年に向けて、本市においても介護ニーズが高い後期高齢者の人口が大幅に増加する見込みであり、介護予防推進センターの役割はますます大きくなることから、効果的かつ充実した介護予防事業の展開の提案を期待する。	福祉保健部 高齢者支援課
12	市立特別養護老人ホーム よつや苑	B	C	A	A	利用者を尊重するとともに、職員の自主性を重んじ、風通しの良い環境をつくろうとする姿勢がみられる。施設の魅力を積極的に発信したり、利用者家族と共有したりすることで、利用者家族の満足度の向上や職員がやりがいをもって働くことができる環境整備に努めている。感染症対策を行いながらの施設運営は非常に難しいところもあるが、工夫を行いながらサービス低下につながらないよう努め、前年度に引き続き第三者評価で高い評価を受けている。その他、今後は市への提出物の遅れが改善されるよう期待する。	福祉保健部 介護保険課
13	市立特別養護老人ホーム あさひ苑	B	B	A	A	あさひ苑は開設から25年以上が経過しているため、今後は長期的な修繕計画の策定に向けて、市との密な連携が重要になってくる。防犯対策や災害対策に関するマニュアルが整備されているとともに、定期的な防災訓練も実施しており、防犯・防災意識が高まっている。感染症について最大限対策をしながらも、利用者や利用者家族に寄り添った施設運営を心掛けている。今後も、市民の方々が安心してサービスを利用できるよう、常にサービスの向上を期待する。	
14	市立よつや苑高齢者 在宅サービスセンター	B	C	A	A	感染症対策を行いながらの施設運営は非常に難しいところもあるが、工夫を行いながらサービス低下につながらないよう努め、前年度に引き続き第三者評価で高い評価を受けている。また、事故報告やヒヤリハットに関する管理を徹底しており、職員間の共有や、その後の再発防止に積極的に取り組んでいる。今後も利用者の満足度向上を目指すとともに、地域の拠点として安定した運営を期待する。その他、今後は市への提出物の遅れが改善されるよう期待する。	
15	市立あさひ苑高齢者 在宅サービスセンター	B	B	A	A	あさひ苑は開設から25年以上が経過しているため、今後は長期的な修繕計画について、市との密な連携が重要になってくる。職員の働く環境の改善に努め、ICT化を進めたことで事務効率が向上した。利用者の要望に沿った自主事業が展開されており、利用者からも好評を得ている。サービス水準についても第三者評価で高い評価を受けている。今後も引き続き利用者を第一に考え、サービスの向上を期待するとともに、地域の拠点として安定した運営を期待する。	

No.	施設名称	市民サービスの提供	事業展開等	施設の適正な管理	総合評価	コメント(要旨)	担当部署
16	市立しみずがおか高齢者 在宅サービスセンター	B	B	B	A	安心安全な運営を心がけており、市への報告や管理記録等の提出についても、迅速に対応している。また、事業廃止についての利用者への説明や業務について市への確認を丁寧に行っている。大きな混乱なく、指定管理業務を令和2年度で終わることができたのは法人が市への報告や確認を含めた連携をしっかりと心掛けていたためだと考える。	福祉保健部 介護保険課
17	市立心身障害者福祉センター	B	B	B	A	施設の老朽化が進むが、保守管理及び修繕等の施設管理を適切に行っている。また、利用者の安全を確保するための各種マニュアルの整備及び定期的な見直しに努めるほか、衛生管理を徹底し、利用者への配慮も充分に行うことができている。今後も、関係機関や市民への情報提供及び啓発活動などを活発に行い、地域に開かれた施設となるよう、引き続き努力していただきたい。	福祉保健部 障害者福祉課

定期モニタリング総合評価についてp

(1) 各項目()配点基準 「A」...5点、「B」...4点、「C」...3点、「D」...1点

(2) 総合評価は各項目評価の合計点数で決定します。「S」...14点以上、「A」...12点以上14点未満、「B」...9点以上12点未満、「C」...6点以上9点未満、「D」...5点以下